

会 議 議 事 録

審議会等の名称	令和7年度 第2回磐田市健康づくり推進協議会
担当部課名	健康福祉部 健康増進課
会議の開催日時	令和8年3月11日(水) 午後2時00分～3時00分
会議の開催場所	磐田市総合健康福祉会館（Iプラザ）2階ふれあい交流室1
出席者 (職・氏名)	委員：11名中8名出席 西部健康福祉センター 健康増進課長 健康福祉部長、事務局：(健康増進課) 課長、課長補佐、地域保健G長、 保健師4名、栄養士1名
議 題	1. 開 会 2. 新任委員紹介 3. 健康福祉部長挨拶 4. 会長挨拶 5. 議事・協議 （1）令和7年度の実施報告と令和8年度の取組について （2）意見交換 6. その他 連絡事項 7. 閉 会
配付資料等の件名	・ 令和7年度 第2回磐田市健康づくり推進協議会次第 ・ 令和7年度 健康づくり推進協議会委員名簿 ・ 健幸いわた21指標の経年変化（資料1） ・ 令和7年度の主な取組と課題・令和8年度の計画（資料2） ・ 令和8年度計画 戦略概要図（資料3） ・ ご意見・ご感想用紙 ・ 健康増進課 Instagram 周知用紙
1. 開会	健康増進課長
2. 新任委員紹介	民生委員・児童委員の一斉改選に伴い、委員1名就任 自己紹介
3. 健康福祉部長 挨拶	健康福祉部長挨拶
4. 会長挨拶	会長挨拶
事務局	ここで出席者数の報告をします。 本日の協議会は委員11名中出席者8名で過半数の出席をいただいておりますので、会議は成立しておりますことを報告いたします。ここから、要綱第5条により、議事の進行を会長にお願いしたいと思います。
5. 議事・協議	それでは、次第に従って議事を進めます。 まずは、次第5「令和7年度の実施報告と令和8年度の計画」

<p>(1) 令和7年度の実施報告と令和8年度の取組について 事務局</p>	<p>の説明を行い、説明が一通り終わった後に事務局から提示するテーマについて意見交換を行いたいと思います。 それでは、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>・令和7年度の実施報告と令和8年度の取組について (資料1・2・3)</p>
<p>(2) 意見交換 会長</p>	<p>説明が一通り終わりましたので、意見交換に移りたいと思います。まず、「働き世代やより若い世代の健康づくりについて効果的な方法」というテーマについて、ご意見を伺いたと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私もベジチェック測定をして、野菜摂取を意識するようになり、結果が上がりました。資料に、高校生に向けた食育講座と載っていますので、働く世代に向けてももう少しアプローチがあると良いなと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>行政へ質問です。 ①どういった企業や高校と連携しているか教えていただきたいです。</p>
<p>委員</p>	<p>②働き世代が興味をもっているのかという観点で、スーパー等で測定される年代層を教えていただきたいです。 ③まちの保健室からまち保 NEO になることについて、どう変わるのか教えていただきたいです。 ④まち保 NEO について、どう周知していきますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>①杏林堂や市内のスーパーと連携し、ベジチェック測定や骨密度測定等の健康に関するブースを設けて実施しています。高校につきましては、磐田東高校を除く4校で食育講座を実施しています。 ②できるだけ多くの世代にということで、土日開催で実施していますが、やはり立ち寄ってくださる方は50代以降が多いです。家族連れで30代、40代の方が全体の2、3割くらいという印象をもっています。 ③これまでのまちの保健室は、各交流センターで中学校区ごとに日を決めて健康講話やベジチェック測定等の計測を行ってきました。平日の昼間ですので、どうしても来てくれる人が限られてしまったり、興味がない人は来なかったりといった課題がありました。そのため、来年度からは地域の人が集まりやすい、例えば地区のふれあいまつり等の地区イベントや杏林堂や市内のスーパーで開催することで、ついでに立ち寄って関心を</p>

	<p>もっていただくというように、幅広い世代の方に来ていただけるようにしていきたいです。まち保 NEO として、市民が集まっている場所に私たちが出向くという形で、実施場所や対象者、やり方を変えていこうと考えています。</p> <p>④公式 LINE や地区ごとに開催するものについては地域の方にも情報を流しながら、幅広い世代の方に来てもらえるように周知していきたいと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>皆さんの所属する組織の健康づくりについて、教えていただきたいです。</p>
<p>委員</p>	<p>残念ながら、学校現場では、職員一体となって実施している健康づくりの取組はありません。給食を食べるスピードは、5分で完食といったように、どこよりも速いです。非常に健康に悪い状況にあるかなと思います。職員の健康診断については、皆さんにきちんと受けていただいて、健診で医療受診が必要と判断された方へは医療受診を勧めております。具体的な取組はないので、もっと行わなければいけないなど実感しました。</p>
<p>委員</p>	<p>民生委員児童委員協議会の中では、健康についての研修等あまり実施していませんでしたが、行政の方からゲートキーパー養成研修のご案内をいただいて、実施しました。また、自身でベジチェック測定を実施してみて良かったため、民生委員児童委員協議会でも研修を受けました。</p>
<p>委員</p>	<p>会社勤めの時代は、健康管理についても義務化されていたこともあったので、それに従っていましたが、職場から離れると、自己判断、自主行動になるかと思えます。地区イベントの時には、行政の方が健康チェック等を実施してくださり、恩恵を受けています。自治会の運動会ももうほとんど実施していません。なんでも簡素化しようというのが今の時代の自治会運営ですから、それを維持しよう、復活しようというのはなかなかエネルギーがいるものです。</p>
<p>委員</p>	<p>スタッフ3人の小さな診療所で、年に1回の健診を受けてもらうくらいです。昔は、マラソン大会に出ようと声掛けをしましたが、スタッフの参加はありませんでした。</p>
<p>委員</p>	<p>40代以降のスタッフには、健康保険組合の健診に加え、その半年後にクリニック独自の健診も実施しているため、年2回健診を受けてもらう体制にしています。</p>
<p>委員</p>	<p>スタッフには、年1回健診を受けてもらうようにしています。また、自身が健康でないと皆さんへ伝えても説得力がないの</p>

西部健康福祉センター健康増進課長	<p>で、自身としては、ベジファーストに加え、カーボラスト（炭水化物は最後に）という食事方法を意識しています。</p>
	<p>特定健診の結果より、西部地域は糖尿病が多いことがわかっています。分析をしたところ、糖尿病の方はそうでない方に比べ、20歳から10キロ以上体重が増加していたり、食べる速度が速かったり、身体活動が少なかったりということが明らかになっています。若い世代からの啓発が大切であり、県としてもそこが非常に課題となっています。来年度の取組で考えることとしては、健康経営支援として、企業や商工会等への働きかけをしていこうと考えています。また、企業の保健師や栄養士と連携して、地域保健と職域保健が一緒になって考えていけると良いと考えています。</p>
会長	<p>私の所属する組織は、施設内にグラウンドやトレーニングルーム等があり、健康づくりにおける環境は恵まれています。しかし、職員の中で週2回、30分以上の運動を実施している者の割合は、おそらく一般の事業所と変わらないと思います。環境だけではなかなか成立しないため、興味をうまくもっていくことが大事かと思っています。</p>
会長	<p>このテーマについては、十分ご意見をいただきましたので、その他でご意見がある方は、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>小さいころからの生活習慣が大事であるという話でしたが、学校現場では、栄養教諭が非常に活動的で、地場産物を積極的に取り入れたり、残食を減らそうとしたりといった努力をしてくださっています。栄養教諭や栄養士、養護教諭が一体となって、学校保健委員会を開くなど、非常に子どもたちに対する栄養指導や保健指導の機会が充実していると思います。ただ、やはりアンケートをとっても、親世代が非常に健康に無関心であること、親が野菜を食べないから子どもも食べないといったことが顕著化しています。</p> <p>子どもたちもスポーツをする機会が減っている中で、健康増進課とスポーツのまち推進課といった横のつながりが市民への浸透のために非常に大事だと考えます。単発で実施するよりもイベントを連動させたり、連携を大事にしたりしていただきたいと思っています。</p> <p>周知の点では、SNS発信がよいか手元に残る紙媒体での周知がよいかケースバイケースだと思います。これまで紙媒体で配布していた学校給食だよりを現在はコドモンによる配信へ移行しています。それにより、多くの保護者や児童に十分読んでもらえなくなってしまったことが課題となっています。そのため、周知の仕方は今後も検討していく必要があると考えます。</p>

	<p>また、30代40代の方々に対しては、以前健康増進課で実施されていた、アプリ内で健康行動に応じてポイントがたまると応募できて賞品が当たるというような取組は有効かなと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>医師会の立場からすると、特定健診の受診率になるべく上がってくればなと思います。40歳50歳の方の健診費用無料化は非常に良い取組なのではないかと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。 以上で本日の議事は全て終了いたしました。進行を事務局にお返しいたします。</p>
<p>6. その他 連絡事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進課Instagram開設のご案内 ・4月より毎月1日を健幸いわたDAYに設定 ・次年度の開催について 計2回実施予定 第1回は令和8年8月頃開催予定
<p>7. 閉会</p>	<p>それでは以上をもちまして、令和7年度第2回磐田市健康づくり推進協議会を終了いたします。</p>